

平成30年度 青森県県土整備部優良工事表彰(公表)

工事名 青森港青函連絡船可動橋補修工事

施工箇所 青森市柳川地内

受注者名(所在地) 大管工業株式会社(青森県青森市大字諏訪沢字岩田50-4)

主任(監理)技術者 立石 喜広

優良技術者表彰

工事概要

工期 平成29年10月6日～平成30年3月20日

完成年月日 平成30年3月20日

概要 施工数量 N=1橋

橋梁塗装工 A=697m²

橋面補修工 N=1式

請負額 36,903,600

評定点 86

代表者 代表取締役
大坂 智

推薦公所 東青地域県民局地域整備部
青森港管理所

総括監督員 安田 知

主任監督員 岡 真二

監督員 櫻庭 嗣大

円
点

推薦理由

本工事は、平成23年に「機械遺産」に認定され、港湾緑地のモニュメントとして展示されている青函連絡船可動橋の塗装補修工事である。当ベイエリアは青森駅に隣接していることから、商業施設や観光施設が多く、更には近年の大型客船寄港の増加により、多くの観光客で賑わいをみせている地区であるため、塗装劣化・腐食の進行を防ぐ塗替補修工事により良好な景観を確保し、市民や観光客等に配慮した港湾施設の維持管理を図ったものである。

現地塗膜分析の結果、低濃度PCBが検出されたため、施工計画の変更を余儀なくされたにも拘わらず、発注者及び関係機関との協議に積極的かつ迅速に対応し、工事を円滑に進め完成に導いた。また、冬期施工という厳しい条件下の中で温湿度管理を徹底したことにより均一で良好な品質を確保するとともに、施工中の通行者への配慮や仮設計画や過積載防止の工夫により、安全管理の徹底に努めたこと等により、無事故かつ高い品質で工事を完了させた。

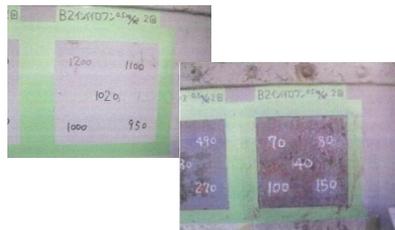
以上のように、市街地かつ冬期施工という施工条件が厳しい中、設計協議や技術提案にも積極的に関わり、かつ安全管理の徹底に努め、特に顕著な成果をあげたもので、他の模範となる工事として推薦するものである。

工事写真等

【完成写真】



【塗膜剥離最適工法選定】



【塗装温湿度管理】



【周辺通路融雪剤散布】 【仮設計画(積雪倒壊防止)・過積載防止工夫】



受賞コメント

この度は、栄えある東青地域県民局地域整備部長表彰にお選びいただき、誠にありがとうございます。本工事では、低濃度PCB検出による施工計画の変更が必要となりましたが、安全と品質の確保を最優先に協議し、工事を完遂させる事ができました。これもひとえに監督職員の皆様はじめ工事協力業者の皆様、そして本工事に携わった全ての皆様のご支援とご協力のおかげと心から深く感謝申し上げます。

この上はこの受賞を励みとし、更なる技術力の向上と地域社会への貢献を目指し、研鑽努力をまいりますので、何とぞ今まで通りのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
大坂 智



主任技術者
立石 喜広